

湖北の焼畑、火入れ。

余呉・高時川源流域の村々では、1960年代まで山野に火を入れ、山かぶら(在来の紅かぶら)や雑穀、桑などをつくってきました。《火野山ひろば》では、2009年より地元の方々とともに、山焼きと在来の作物づくり～山かぶらや大根など～に取り組んでいます。滋賀県最北の集落である中河内の林で、草木の伐採、火入れから収穫、加工と、一連の火入れ世界を楽しんでみませんか。

- 場所 滋賀県長浜市余呉町中河内(なかのかわち)の林野
- 予定 林野の伐開 7月18日(土)(雨天時は19日(日)もしくは20日(月)に順延)
火入れ・播種 8月 8日(土)
間引き 9月初旬～下旬
収穫 11月初旬

*天候により日程が前後する可能性があります。

- 講師 余呉町 摺墨山菜生産加工組合の方々・中河内集落の方々
- 参加費 交流会 2000円(火入れ/収穫の時のみ。お昼に地域の方々との交流会を予定)
保険代 500円(伐開作業/火入れの時)

- 集合 (各回とも)JR北陸本線・余呉駅 午前9:00集合
(駅から現地まで車に乗り合わせて移動します)。

*車でお越しの方は、直接現地にお越しいただいても結構です。

*作業内容によって、集合時刻が前後することがあります。

*作業終了時刻は16時頃を予定しています。

*詳細は、参加希望者にあらためてご案内します。

- 持ち物:軍手、作業に適した服装・靴、帽子、タオル、水筒、あればナタ、カマなど

参加希望者は、各作業実施日の3日前までに、下記までEメールでご連絡ください。1日だけの参加も大歓迎です。ご不明な点についても、お気軽にお尋ねください。

【連絡先】 京都学園大学バイオ環境学部・京都大学東南アジア研究所 鈴木 玲治:suzuki@kyotogakuen.ac.jp



- 主催:火野山ひろば、余呉山カブラ保存会、京都大学生存基盤科学研究ユニット/東南アジア研究所実践型地域研究推進室
- 共催:滋賀県立大学伝統農林業研究会、一般社団法人あいあいネット(いりあい・よりあい・まなびあいネットワーク)、文部科学省科学研究費補助金 基盤(B)「焼畑の技術と知恵を活かした日本の森づくりに資する実践型地域研究」